

☆☆ 理論懇談会ニュース ☆☆☆

1. 理論天文学懇談会運営委員選挙

秋季年会の理論天文学総会でアナウンスがあった通り、理論天文学懇談会運営委員の選挙を行います。運営委員の半数(5名)が改選されます。留任委員は以下の方々です。

高原文郎、佐藤勝彦、池内了、中村卓史、稲垣省五、佐々木節

選挙人、被選挙人名簿を同封しますので、その中から上記留任委員以外の5名(以内)を別添規定の投票用紙にご記入の上、同封の規定投票用封筒にて、無記名で、11月26日(必着)までに下記の理論懇事務局までお送りください。

〒980 仙台市青葉区荒巻字青葉

東北大学理学部天文学教室

理論天文学懇談会事務局

斉尾英行

Tel 022-222-1800 ex 3317

Fax 022-261-2806

e-mail saio@astroa.astr.tohoku.ac.jp saio@jpn.tohok.bitnet

2. 国立天文台 理論・共通専門委員の改選について(池内了; 国立天文台)

国立天文台の理論・共通専門委員会の改選時期をむかえました。(現任期は、11月30日まで。新任期は12月1日より1992年11月30日までの2年間。)

理論・共通専門委員会はこれまで、天文学データ解析計算センターの共同利用、国立天文台研究員制度、計算機システムの将来計画、客員ポストなどについて検討してきました。会議は年3回程度で(5月、10月、1or2月)、予算時、中間時、決算時に、それぞれ共同利用の実体、運用への要望などについてチェックし、運営協議員会や台長に対し、意見を述べる事も重要な役目です。

現在は、12名の委員の内、台内5名、台外7名で、理論関係6(台外4)、計算機関連3(台外0)、光天連関係3(台外3)という構成となっています。次期も概ねこれと同じ構成と考えてよいと思われます。

従って、理論懇より、理論及び計算機関連の台外委員候補者を6名程度推薦いただけたらと存じます。(なお、現在、運営協議員は最終的に決定していませんが、理論関係では委員を兼ねない、という内規に従って、運営協議委員となられた方は、専門委員からはずさせてもらう事になると思います。)

☆☆☆

池内氏の上の文章の主旨に従って、国立天文台 理論・共通専門委員を理論懇から約6名推薦するための選挙も行います。なお、同一大学からの推薦は2名以下にする方針ですので、この点を考慮して選出してください。上記運営委員の選挙と同様に、同封されている規定投票用紙に6名(以内)ご記入の上、規定の封筒で上記の住所にご返送ください。

素粒子論グループに所属されてる方へ

近い内に基礎物理学研究所研究部員選挙のを行う予定ですが、その際、理論懇談会と素粒子論グループの両方に所属されている方はどちらのグループで選挙をするかを決めていただく必要があります。素粒子論グループで選挙をする事を好まれる方は、理論懇事務局までお知らせください。お手数ですが上記選挙が公平に行われるために必要ですのでご協力ください。

